

江戸時代、大御所徳川家康公の命により春(新茶の時期)に茶壺にお茶を詰め、夏の間に、冷涼な井川大日峠の「お茶壺屋敷」で保管・熟成させ、秋に茶壺からお茶を取り出し口切りの茶会に供された。この故事にならって、当委員会ではイベントを開催しています。



# 駿府本山 お茶壺道中行列 口切りの儀

10月28日 日

## 一、蔵出しの儀・安全祈願式

と き 午前8時～8時30分  
ところ 井川大日峠『お茶蔵』

## 二、お茶壺道中行列(雨天中止)

と き 午前10時～正午  
ところ 静岡市街地(静岡茶市場～駿府城公園)

## 三、献茶奉告祭・口切りの儀

と き 午後2時～3時  
ところ 久能山東照宮 拜殿

